

「みんなで食べる幸せを」 第2回

「食料問題を考えるシリーズ ～みんなで食べる幸せを～」は、2010年10月1～31日に行われる世界食料デー月間を実施するNGO・国際機関が共催し、世界が抱える食料問題と日本に暮らす私たちとの関係性を考え、世界10億人が直面する飢餓・食料問題の解決の糸口を探ります。7～10月にかけてさまざまなゲストを迎え連続セミナー／ワークショップを開催します。

北アフリカ・中東地域における食料問題 —水資源の現状と気候変動に対する課題—

北アフリカ・中東地域は、日本同様に食料を輸入に依存しています。2007年の穀類の輸入量は世界で最大でした。この背景には、水資源の乏しさがあります。広大な乾燥地帯を有するこの地域では、「水」が食料生産の構造的な制限要因となっているのです。さらに、今、気候変動がこの地域の水資源や食料生産に悪影響を及ぼすことが心配されています。

本セミナーでは、FAO中近東地域事務所の阿部信也と共に、北アフリカ・中東地域における食料輸入の状況や、水資源の乏しさ、食料・農業生産における水資源の利用状況、水資源を補う代替手段、気候変動により起こりうる水資源と農業生産への影響など、気候変動に関する課題を考え、複雑に絡み合う食料問題をヒモ解く糸口を探ります。

主催：国連食糧農業機関(FAO)日本事務所／共催：(社)国際農林業協働協会

【日時】 2010年8月19日(木)14:00～16:00 (13:30 受付)

【会場】 アジア会館 本館2階A・B会議室 03-3402-6111
(東京メトロ 青山一丁目駅または乃木坂駅より徒歩5分)

【定員】 70名 (申込み先着順)

【参加費】 無料

お申込み方法

①【世界食料デー月間公式サイト】からのお申し込み
下記で詳細をご確認の上、お申し込みください。
www.worldfoodday-japan.net/ ※7月中旬公開予定

②直接のお申し込み

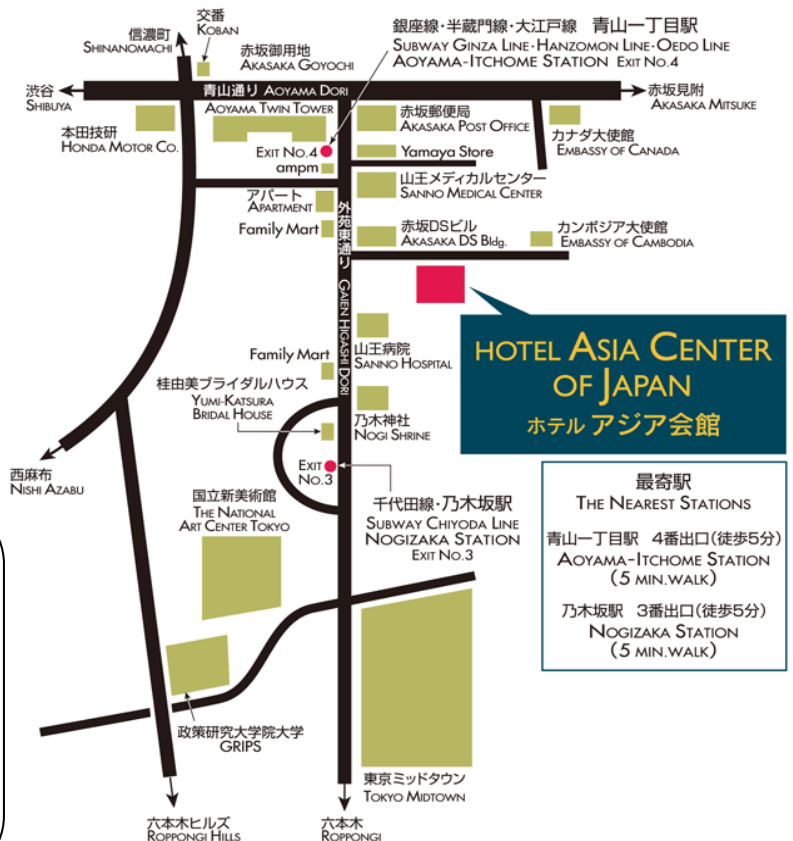
下記宛にメール・FAXでお申し込み下さい。
deske@jaicaf.or.jp / FAX: 03-5772-7680
(担当: JAICAF 西山/森)

講師略歴

阿部信也

FAO中近東地域事務所
自然資源(水資源)開発/管理担当官

開発コンサルティング会社勤務を経て、米国コーネル大学大学院にて国際農業・農村開発修士号取得。その後、JBIC/新JICA勤務を経て、2009年よりFAO中近東地域事務所に勤務し、北アフリカ・中東地域に対する水資源及び気候変動分野への技術支援部署に所属する。



今後予定されているセミナーやワークショップのご案内です。ぜひ、ご参加ください。

「北アフリカ・中東地域における食料問題」

- 水資源の現状と気候変動に対する課題 -

日時：2010年8月19日(木)14:00~16:00

講師名：阿部信也 (FAO中近東地域事務所)

場所：アジア会館

主催：国連食糧農業機関(FAO)日本事務所

共催：(社)国際農林業協働協会

「西アフリカ・サヘル地域諸国での食料問題の考え方-ブルキナファソの場合-」

日時：2010年8月21日(土)14:00~16:00

講師名：岡本敏樹 (緑のサヘル代表)

場所：JICA地球ひろば

主催：緑のサヘル

「私たちの食卓から考える食料問題」
〈ワークショップ〉

日時：2010年9月23日(祝)14:00~16:30

講師名：上條直美 (開発教育協会副代表理事)

場所：未定

主催：ハンガー・フリー・ワールド

協力：開発教育協会

「私たちの食べものは、どこから来ているの？」

日時：2010年10月1日(金) 予定

講師名：未定

場所：未定

主催：WE21ジャパン

* セミナーへのお申込みやお問合せは、主催団体にて受けつけております。



世界食料デー月間とは

10月16日は世界食料デー。国連が制定した世界の食料問題を考える日です。世界の飢餓人口が急増し、解決に向けて世界規模で取り組む必要がある今年のテーマは「United Against Hunger - 飢餓に対して結束する -」。日本では、世界食料デーと前後する10月1日~31日を「世界食料デー月間」とし、国際機関やNGOが協力してさまざまなイベントを行います。

「世界食料デー月間」特設ホームページ

<http://www.worldfoodday-japan.net>



アフリカ日本協議会 

WE21ジャパン 


国際農林業協働協会 

セカンドハーベスト・ジャパン 

日本国際飢餓対策機構 

ハンガー・フリー・ワールド 

hunger free world. 

緑のサヘル 

国連食糧農業機関(FAO)日本事務所 